

速報!

起こるべきして 起きた人災事故 また発生!

本日 0 時 12 分ごろ、北松戸駅構内においてホームに設置してある金具が線路を支障していたため、電車の遅れが発生しました。北松戸駅構内の金具の件については、2・3日前から運転士が把握しており、指令や会社に情報提供をしていました。しかし、会社からは「問題ない」の一言で片づけられ「本当に現地を確認したのか!」「何が風通しの良い職場だ!」「第 2 の電化柱事故と同じではないか!」「会社は同じ事故を何回繰り返すのか!」など、会社の対応に怒りや不信感が出ています。3年前には、北松戸～松戸間で工事用トロと衝撃しています。トロ衝撃の事故を受けて、関東運輸局はJR東日本会社に対して「警告書」が出されています。今後、分会は事故原因の究明と事故予防を行い、安全な常磐緩行線を提供するために議論していきます!

警 告 書 (当時出されたものです)

京浜東北線において本事案と同様の工事用の手続きミスによる脱線事故を発生させており、当局より再発防止等を講じる旨の警告書をはしたところである。ついては、当該脱線事故を踏まえて再発防止策と今回の事故との関係を検証した上で、本事案の原因と今後の再発防止策について検討し、必要な措置を講じるよう警告する。

平成28年の年頭より、運転士が運転中に携帯電話を見ていた不祥事案や、運転士や車掌の居眠りが続いている。個別の事案の原因究明や再発防止対策を確実に実施することは当然ではあるが、会社をあげて安全管理体制や安全意識を現場まで浸透させるなど、安全・安定輸送に向けた取り組みを徹底されたい。

東京地本 2016・8 学習討議資料

JR東日本の安全は“非常事態”なぜ「福知山線事故前夜」と主張するのか!より抜粋

※レイアウトは、イメージです※

なぜ、乗務員の声を真摯に聞かなかったか? 誰が「問題ない」と判断したのか?きちんと説明するべきだ!

電化柱倒壊事故を教訓できかず